

第309回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 令和7年6月23日(月) 11:00~12:00

2 開催場所 エフエム栃木本社 会議室

3 委員の出席 委員総数 6人
出席委員数 6人

(1) 出席委員の氏名 小笠原 伸 (委員長)
君島 理恵 (副委員長)
青木 敬信
新井 啓泰
宗像 信如
宇津 善行

(2) 放送事業者側出席者 仲山 信之(代表取締役社長)
岡本 明子(放送部長)
渡辺 裕介(放送部長代理)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) 次回開催日程について
(3) その他

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

ロックバンドや音楽ライターなど、様々な形式で音楽に触れてきた izzy 山口氏がパーソナリティを務める洋楽ロックメインの音楽番組。海外でのインタビュー経験を活かし、当時のアメリカの様子、流行った音楽、インタビューをしたアーティストなどのエピソードも交えてオンエアしています。

事務局： izzy 山口氏を起用した番組は過去に年末年始やお盆時期の特番として編成していましたが、2024年4月からレギュラーとして10分のミニ放送が始まり、現在が2年目となります。毎週1組のアーティストを特集して紹介しており、今回は、6月13日放送の「デイブ・メイスン特集」と6月20日放送の「ゾンビーズ特集」の回をお聴きいただきます。

【 番 組 の 試 聴 】

委員：8分半ほどのなかで、曲が3曲と、トークという構成で、小気味良く聴ける構成だった。「蓄音機をテーマとした番組」のあとなので、編成の面でも良いと思う。

委員：山口さんの話は、声のトーンも聴きやすく、より音楽の魅力が伝わってくる。ソムリエがワインの紹介をしてくれて、さらに美味しく味わえるような印象を持った。

委員：サブスクリプションサービスなどで好きな曲をいくらでも聴ける時代だが、だからこそ「ひとに選んでもらった曲のありがたみ」を感じさせてもらえる番組だと思えた。山口氏の選曲や言葉のチョイスは絶妙だった。

委員：良質な内容で、もっと音楽も、音楽についてのトークも聴きたいと思わせるものであったので「30分番組」に拡大しても良いのではないかな。

委員：好きな曲をサブスクなどでいくらでも聴ける時代だが、だからこそ「ひとに選んでもらった曲のありがたみ」を感じさせてもらえる番組だと思えた。今後も長い期間、放送を継続してほしい。

(以上)

(2) 次回開催日程について

次回の開催を 令和7年7月28日(月)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

(3) その他

特になし

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日

番組スタッフと共有し、さらに番組の質の向上に努めることとしました。

(令和7年6月26日)

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

(1) 放送 6月29日(日) 19時55分の「レディオベリーインフォメーション」内

(2) 書面 本社事務所に備え置き

(3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項

なし